福島第一原子力発電所現地確認報告書

１　確認日

令和８年９月１５日（火）

２　確認箇所

共用プール建屋（図１）

３　確認項目

２号機燃料取り出し作業の状況

４　確認結果の概要

東京電力は、２号機使用済燃料プールに貯蔵されている６１５体の燃料について、令和１０年度中の取り出し完了を目指し、令和８年６月２日に燃料取り出し作業を開始した。

２号機使用済燃料プールから取り出した使用済燃料は、輸送容器（以下「キャスク」という。）に７体ずつ収納され、２号機原子炉建屋から共用プール建屋へ輸送される（図２：使用済燃料の輸送工程）。現在、キャスク１０基目の輸送作業が進められている。

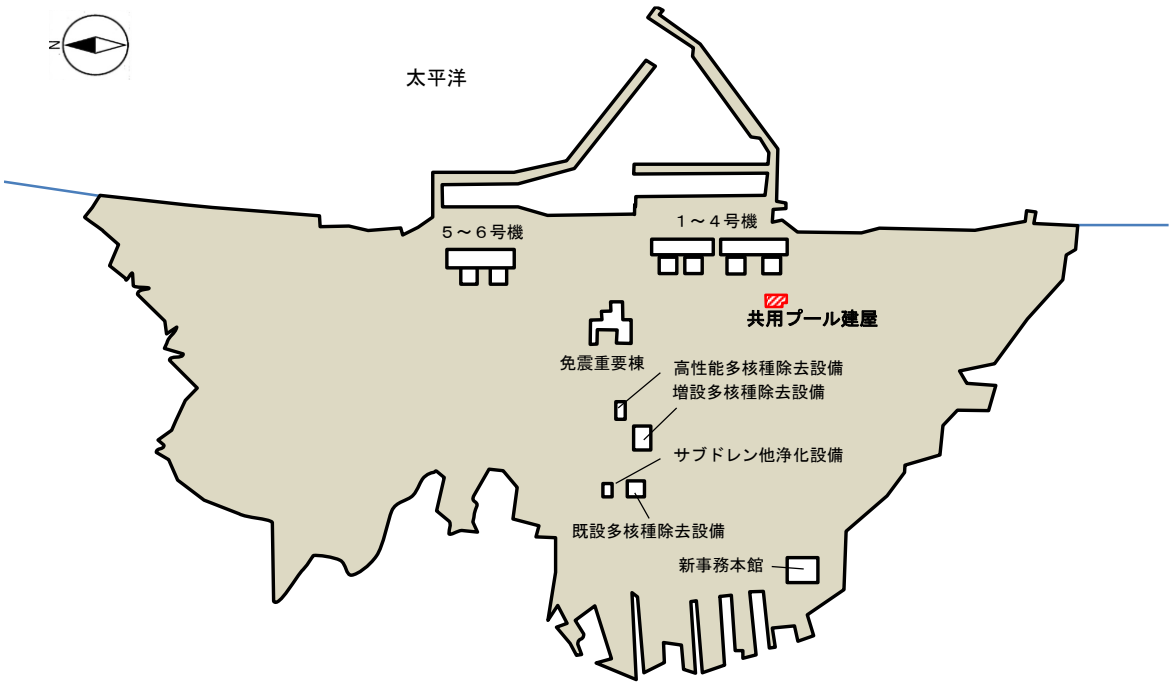
キャスクを共用プール建屋へ搬入する作業を確認した昨日に引き続き、本日は、キャスクをプール外に移動する作業を確認した（図２の09）。（前回確認：令和８年９月１４日）

・共用プール建屋において、使用済燃料取り出し後のキャスク（以下「空キャスク」という。）を共用プール内から使用済燃料輸送容器除染設備※（以下「キャスク除染ピット」という。）へ移動する作業が行われていた。（写真１）

・キャスク除染ピットにおいて、空キャスク内部の除染及び一次蓋の取付作業等が行われていた。（写真２、写真３）

・一連の作業においては、玉掛け作業者による合図や作業員の安全帯着用などの安全対策が適切に実施されるとともに、作業員間で指差呼称などによる相互確認を行いながら連携し、安全かつ着実に作業が進められていた。

※　使用済燃料輸送容器除染設備：キャスクの除染を行うため、共用プールに隣接して設けられている設備。



（図１）福島第一原子力発電所構内概略図



※「プール」は使用済燃料プールを指す。

（図２）使用済燃料の輸送工程



（写真１①）空キャスクをキャスクピットから吊り上げる作業状況①



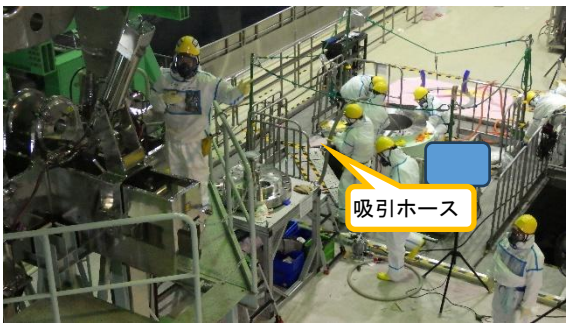
（写真１②）空キャスクをキャスクピットから吊り上げる作業状況②（空キャスク移動に伴い底部を養生）



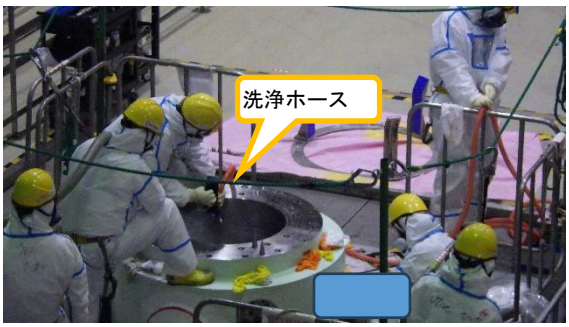
（写真１③）空キャスクをキャスク除染ピットへ移動する作業状況①



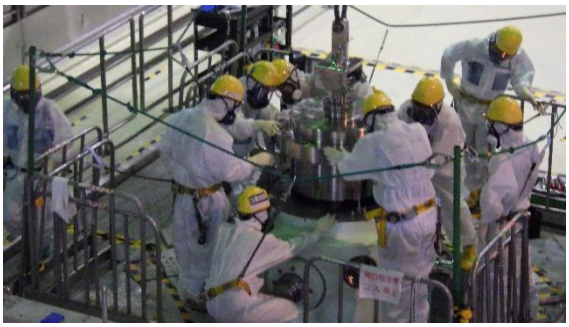
（写真１④）空キャスクをキャスク除染ピットへ移動する作業状況②



（写真２①）キャスク除染ピットへ移動後の空キャスク内部の洗浄等作業①



（写真２②）キャスク除染ピットへ移動後の空キャスク内部の洗浄等作業②



（写真３①）一次蓋の取付作業①



（写真３②）一次蓋の取付作業②



（写真３③）一次蓋の取付作業③



（写真３④）一次蓋の取付作業④

5　プラント関連パラメータ確認

各パラメータについて、異常値は確認されなかった。